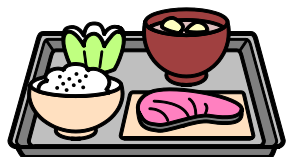
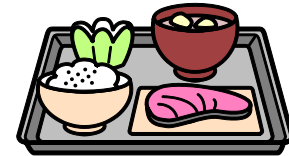
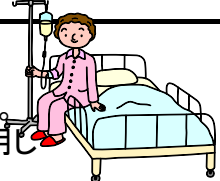


腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる

様へ

月 日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目
食 事	☐ 夕食は、低残渣食です。夕食後、間食はしないようお願いいたします。 	☐ 6時から禁飲食となります。喉が渇いた場合、うがいはできます。	☐ 朝回診後、水・お茶が飲めるようになります。 ☐ 医師の指示のもと昼から、五分粥がです。 ☐ 医師の指示のもと夕から、全粥がです。	☐ 一般食がです。 			
安 静	☐ 制限はありません。	☐ 手術後は、ベッド上安静となります。 ※寝返り・膝立てはできません。	☐ 朝回診後、歩行可となります。				
清 潔	☐ 入浴できます。 * 髭剃り、爪切り、マニキュアおとしは済ませてください。	☐ 手術室入室前までに指輪・義歯・腕時計等はずしましょう。	☐ 午前中に体を拭きます。 * 拭けないところは、看護師がお手伝いします。		☐ 回診後、シャワー浴が可となります。 ※看護師に確認して下さい。		
ト イ レ	☐ 普段通りです。	☐ 手術後、お小水の管が入ってきます。	☐ トイレ歩行できます。				
観 察	☐ 検温します。 	手術前 ☐ 朝と手術室入室前に検温します。 手術後 ☐ 最初は1時間毎に2回 その後は4時間毎に検温します。	☐ 検温します。(朝・10時頃・夕) 		☐ 検温します。(10時頃・夕)		
検 査			☐ 採血・レントゲンがあります。		☐ 採血・レントゲンがあります。		
治 療	☐ 普段飲んでいる薬を、すべて見せて下さい。 ☐ 手術のために、飲むのを中止している薬も教えて下さい。 ☐ 薬は普段通り飲んで下さい。 * 中止していただきたいときは、お知らせします。	☐ 薬は飲まないで下さい。 ※飲んでいただきたい薬がある場合は、お知らせします。 手術後 ☐ 血栓予防のため機械で足を圧迫します。	☐ 医師の指示のもと内服を開始して下さい。 * 飲む必要のない薬はお知らせします。 				
処 置	☐ 21時頃腸をきれいにするために下剤と、よく眠って頂くために眠剤を飲みます。 	手術前 ☐ 9時頃点滴を始めます ☐ 着圧ストッキングを着用します  手術後 ☐ 酸素マスク・お腹の管・背中から痛み止めの管が入ってきます。 ☐ 心電図をつけます。	☐ 酸素がはずれます。 ☐ 医師が創の状態をみて、鼻の管を抜きます。 ☐ 心電図がはずれます。 ☐ お小水の管をぬきます。 ☐ 血栓予防の機械がはずれます。	☐ 背中からの痛み止めの管をぬきます。 ☐ 医師が創の状態をみます。 ☐ 医師がお腹の管を抜きます。 ☐ 創部の絆創膏を剥がします。 ☐ 点滴終了後、点滴の針をぬきます。	☐ 術後5日目で退院可となります。 術後7日目に外来でクリップを半分とります。術後8日目に外来でクリップを全部とります。(個人差があります。) ☐ 痛み止めをお持ち帰りしたい場合は、医師や看護師に知らせ下さい。 		
説 明	☐ 医師から手術についての説明があります。 ※印鑑をお持ち下さい。	☐ 痛みや吐き気などの苦痛がある場合は我慢せず教えて下さい。 ☐ 家族の方へ 手術が終わりましたら、医師より説明がありますので、ラウンジにてお待ち下さい。	☐ お小水の管を抜いて1回目のお小水は看護師にお知らせ下さい。 ☐ 状態が落ち着きましたら、もとの部屋に戻り * 肺炎予防・腸の動きを良くするためにも、寝ている時間を少なくしましょう。	☐ 手術前に準備していただくもの ・腹帯 1枚(レシートをとっておいて下さい。) ・タオル 2～3枚			

* これは、一般的なものです。年齢・合併症により、多少のずれが生じることがあります。 古河赤十字病院R4年7月改正